



小学校における「英語」教科化に向けて英語の専門性の高い先生を募集します!

平成29年度東京都公立学校教員採用候補者選考(30年度採用)

小学校全科(英語コース)



小学校全科(英語コース)の募集について

■ 採用見込者数

30名

※採用見込者数の30名に入らなかった者のうち、一定の基準を満たした場合は、小学校全科での合格となります。

■ 必要な免許状

小学校教諭普通免許状に加え、英語の中学校又は高等学校教諭普通免許状

■ 選考の方法

一般選考のみの募集となります。

第一次選考 ①教職教養 ②専門教養 ③論文

第二次選考 ①集団面接 ②個人面接 ③実技

詳細は、「平成29年度東京都公立学校教員採用候補者選考(30年度採用)実施要綱」を御確認ください。

【実施要綱配布場所】

- ・東京都公立学校教員採用案内ホームページ
- ・東京都教育庁出張所(大島・三宅・八丈)
- ・東京都教育庁人事部選考課
- ・多摩教育事務所
- ・東京都庁第一・第二庁舎各案内コーナー
- ・都内区市町村教育委員会



東京都公立学校教員採用
案内ホームページ



問合せ先

東京都教育庁人事部選考課 電話 03(5320)6787

目指せ！小学校全科(英語コース)

選考の流れ

受験申込み

Q1 小学校全科(英語コース)の採用見込者数を教えてください。

A1 30名です。ただし、採用見込者数の30名に入らなかった者のうち、一定の基準を満たした場合は、小学校全科での合格となります。

Q2 小学校全科(英語コース)に必要な免許状を教えてください。

A2 小学校の免許状に加えて、英語の中学校又は高等学校の免許状が必要です。

Q3 第一次選考の選考内容を教えてください。

A3 専門教養において、英語に関する出題の割合が高くなります。専門教養以外の第一次選考の選考内容は小学校全科と同じです。

Q4 第二次選考(面接)は小学校全科の受験者と違いはありますか。

A4 小学校全科の受験者と同じ内容です。

Q5 第二次選考(実技)はどのような内容ですか。

A5 以下の内容を実施します。

Oral Interview

- 1 200語程度の英文の聴解とその英文の内容等に関する質疑応答
- 2 200語程度の英文の音読とその英文の内容等に関する質疑応答

Q6 第二次選考(実技)が免除になることはありますか。

A6 「実用英語技能検定」、「TOEIC」、「TOEFL(iBT)」、「IELTS」のいずれかにおいて、該当する級又は点数を有する証明書(合格証等)の写しを提出した受験者は、実技試験が免除されます。ただし、証明書(合格証等)の写しは平成27年7月10日以降に受験したものに限りです。

第一次選考

- ①教職教養
- ②専門教養
- ③論文

第一次選考合否発表

第二次選考(面接)

- ①集団面接
- ②個人面接

第二次選考(実技)

最終合否発表

合格

各小学校での外国語活動等の中心となって活躍します！

※採用見込者数の30名に入らなかった者のうち、一定の基準を満たした場合は、小学校全科での合格となります。

不合格

※不合格者の中で成績が上位であり、受験申込時に希望した者については、小学校全科での期限付任用教員採用候補者として名簿掲載されます。

詳細は、「平成29年度東京都公立学校教員採用候補者選考(30年度採用)実施要綱」を御確認ください。

問合せ先 東京都教育庁人事部選考課

☎ 03(5320)6787

東京都教育委員会印刷物登録
平成28年度 第245号

リサイクル適性 
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。